

連合会だより

平成22年4月20日宮崎県内における「口蹄疫」発生に対し、県内のあらゆる機関、団体、個人が一丸となって感染拡大を阻止し、早期撲滅に向けて、5月18日東国原本部長が非常事態を宣言し、その結果、7月27日に非常事態の全面解除がなされました。

連合会では、6月1日に各県等技士会に義援金を募りましたところ、各県等技士会から多くの義援金の拠出を得まして、同月29日に宮崎県技士会にお送りし、宮崎県口蹄疫被害義援金として宮崎県に送られたと

ころです。

今回、未曾有の災難に遭われた宮崎県にあって、宮崎県技士会の皆様が日夜奮闘されましたことに改めて感謝申し上げますとともに、義援金を拠出して下さいました23の各県等技士会及び1会員会社の皆様に感謝申し上げます。

併せて、東国原宮崎県知事からは丁寧な感謝状が連合会に送られたことをご報告いたします。

今後は、一日も早く活気溢れる宮崎県に戻れることを心からお祈り申し上げます。

社団法人 全国土木施工管理技士会 連合会 様

ご支援、ありがとうございました。

このたびは、宮崎県口蹄疫被害義援金をお寄せいただき、厚く御礼申し上げます。

お寄せいただきました義援金につきましては、宮崎県共同募金会、県及び関係機関で構成される義援金配分委員会において、該当する畜産農家の皆様に届けさせていただいております。

本県といたしましては、引き続き口蹄疫の発生防止に全力で取り組むとともに、総力を挙げて関係農家の支援、地域の復興に努めてまいります。

皆様のお気持ち、畜産農家の方々への力強いエールとなり、関係者へのあたたかい励ましとなっております。

どうぞ、今後とも、ご支援いただきますよう、お願いいたします。最後にお礼状のお届けが遅くなりましたことをお詫び申し上げ、皆様のご発展とご多幸を心からお祈り申し上げます。

平成二十二年八月二十日

宮崎県知事

東国原 東夫